

## 平成 20 年度ILO/日本マルチ・バイ事業年次協議結果概要

【日時】:平成 21 年 1 月 15 日(木)～16 日(金)

【場所】:国際労働機関アジア太平洋地域総局(ILO-ROAP タイ・バンコク)

### 【結果概要】

ILO へマルチ・バイ技術協力事業として資金提供をしている事業に関し、実施進捗状況、対面している課題、今後の方針等について ILO と日本政府とが包括的な議論を毎年行っている。

#### ①継続事業進捗・評価について

現在進行中である事業について、進捗は概ね順調であるが、事業目標とそれを達成するための活動、その活動の実施結果及び成果とを比較した評価が不十分なものが多く、事業評価が明確に行えるよう進捗報告書(プロGRESS・レポート)の再提出を指示し、改訂版を受理した。

#### ②今年度新規事業について

2009 年度から開始予定のグリーン・ジョブ関連事業について、米国のグリーン・ニューディール政策との関連もにらみながら、実施準備を進めていくことに合意。

担当専門家から、政労使への意識啓発及び労使対話の促進による企業レベルのグリーン・ジョブ・イニシアチブ推進からなる事業概要が示された。多くの出席者から興味深く、期待する旨の意見が寄せられた。引き続き、日本側と詳細を詰めていくこととなった。

#### ③来年度新規要求提案について

ILO 側から数件提案があった。(Ⅰ)現行事業(移民対策、若年者雇用支援)の計画修正による事業の継続、または(Ⅱ)公共事業などを通じた地域経済開発支援などが挙げられたが、結論は出さず、現在の金融危機の影響を注視しつつ、引き続き協議することとした。

#### ④その他

ILO と日本とでマルチ・バイ技術協力事業に関する基本合意を結ぶことを提案。内容については今後調整であるが、締結については賛同を得た。6 月の ILO 総会にて署名を取り交わすことを目途に調整中。